

校内情報研修（ポスター発表型）

「校内実践の発表・共有・体験」

目的：担当する児童生徒の「夢」や「願い」を叶える1人1台端末の活用を考え、実践につなげる

実施時期：学期中、長期休業中（6～12月）

内容：ポスター発表による校内実践の共有・体験をし、明日からの実践を考える

研修日程（研修時間は発表数の数や参観の仕方による）

時期	内容
研修前	<ul style="list-style-type: none">・年度初めのアンケート①で収集した実践例からニーズの高い実践を選び、発表者を依頼・発表者の先生には可能な範囲で研修資料の準備を依頼 ※子どもが学習で使用したものや学習成果物でも可・ポスター発表の数や内容の決定後、発表場所の調整
研修当日	<p>①参加者は自由に移動し、発表を聞いたり、体験をしたりする ※参加者は発表者や周囲の先生方と自由に協議し、自身が担当している子どもの「夢」や「願い」を叶えるためには、どのような活用が考えられるか検討する</p> <p>②終了時間まで各発表場所を自由に移動し、発表を聞く ※見学の仕方はルートを決めて、時間で区切って移動しても良い</p> <p>③ポスター発表終了後に改めて担当する子どもの「夢」や「願い」を叶えるためにどのような活用ができるか考える</p> 
研修後	<ul style="list-style-type: none">・研修内容の共有 ※各ポスター発表の内容や資料をクラウドや掲示板などで共有する・研修を踏まえて行った実践の共有

※各校の実態に合わせて内容や時間は適宜アレンジする